



本社

新潟県見附市芝野町 1232-1 TEL (0258) 66-5515(代) FAX (0258) 66-7007

見附工場

新潟県見附市今町 8-3-1 TEL (0258) 66-5709 FAX (0258) 66-5817

北関東工場

栃木県日光市猪倉 3588-1 TEL (0288) 32-2121 FAX (0288) 32-2168

東京営業所

東京都港区芝 4-3-7 エムジー田町ビル 2F TEL (03) 6809-3290 FAX (03) 6809-3481

関西営業所

大阪市北区堂島 1-1-25 新山本ビル 305 TEL (06) 6131-6130 FAX (06) 6131-6230

<http://www.tatsumi-web.com>



Tec-One

G U I D E



金具接合工法のパイオニア

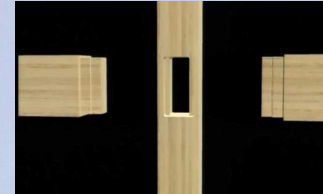
テックワン

Tec-One



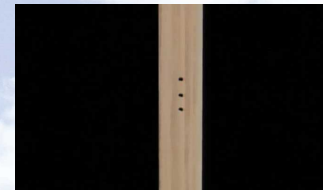
日本の住まいに適した「木造建築」に
多彩なメリットをプラスするテックワン

在来軸組工法



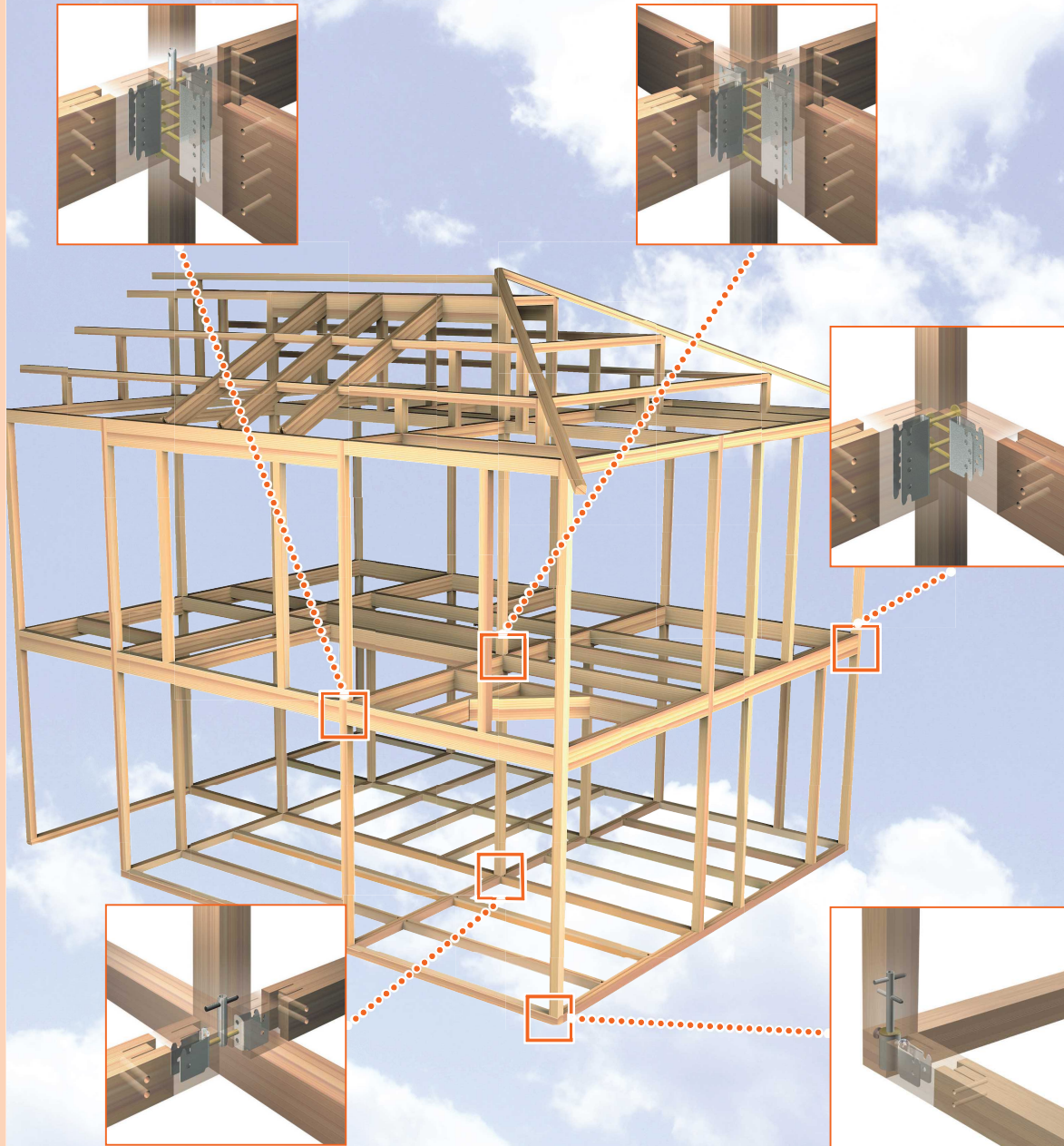
柱と梁を接合する際、柱に2方向以上の彫り込み(断面欠損)を行い、梁側にも彫り込みを行います。

テックワン



取り付け用ボルト穴(12mm)の加工だけで済むため、断面欠損を最小限に抑えます。その上で金具を使って接合・緊結するため、高い精度と安全性を実現することができます。

テックワン 使用例 ※金物使用例のため、実際に取り付け位置と異なる場合があります。



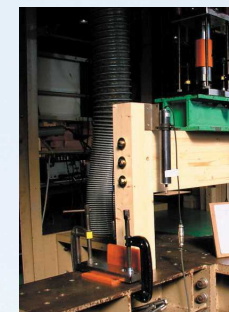
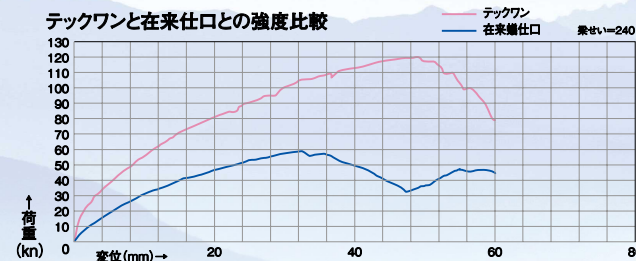
Tec-Oneの利点1

高い耐震性



実証試験で証明された テックワンの強度

テックワンの耐久性は、1995年の阪神淡路大震災を再現した三次元実大振動試験によって検証されています(2004年12月7日 於:独立行政法人 土木研究所)。また、性能評価機関に準じた試験内容(「在来軸組工法住宅の許容応力度設計」公益財団法人 日本住宅・木材技術センター企画編集)で各接合部の耐力を検証。高い強度を実証しています。



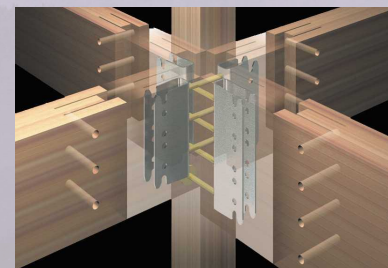
テックワン 三次元実大振動試験



強い
木材

木材の欠損が少なく
高い強度を誇ります

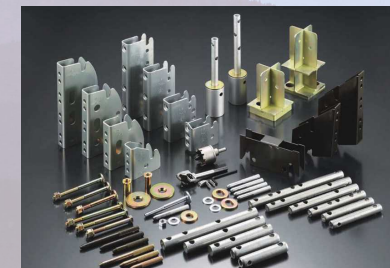
在来工法に比べて、木材の欠損が大幅に少ないことが大きな特長。木材自身の強度の低下を抑えることができます。



優れた
耐食性

表面処理加工より
耐食性も高めています

テックワンの梁受金具は、防錆性の高い新溶融めっきを採用。細部まで、安心・安全を高めるためのケアを施しています。



Tec-Oneの利点2

優れた施工品質



シンプルな構造で 強くて、安心できる家づくり

テックワンは柱と梁の接合は、木と木を削ってつなぐ「在来軸組工法」ではなく、木材同士を金物で接合する「金具接合工法」。木の粘り強さと、金物のしっかりとした接合力を組み合わせることで、安心できる家づくりを可能にしています。



高品質
木材

プレカット加工で
正確な材を供給

シンプルな構造のテックワンは、木材加工の現場においてもメリットがあります。複雑な加工が不要なため、コンピュータによる自動制御の専用プレカットラインで、正確な製品を素早く生み出すことができるのです。



シンプル
構造

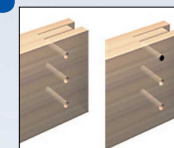
多彩なメリットが
生まれる施工方法

柱と柱の間に梁をかけ、ドリフトピンを打ち込むというシンプルな施工のため、現場でのミスが軽減。安全で確実な施工を行うことを可能にしています。

テックワンの施工方法

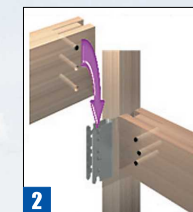
1

梁のピン穴に先行ピン（ドリフトピン）を打ち込み、梁の落下を防止します。



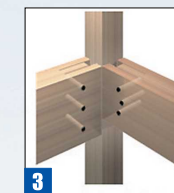
2

梁を柱・梁に取り付けたアゴ掛け金具に取り付けます。



3

梁のピン穴に固定ピンを打ち込み完了です。



Tec-Oneの利点3

木を魅せるデザイン



木のやさしさ、ぬくもりを 最大限に生かす空間をつくります

この先、末永く共に歩いていく空間だからこそ、デザイン性も重要です。テックワンの接合金具は、柱や梁の内部にしっかりと収まるようになっています。非常に高い耐震性をもちながら、見た目の美しさも兼ね備えているのです。



自然な
表情

フラットで美しい
木の表面

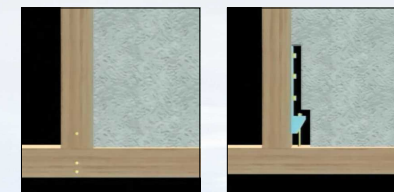
金具が柱や梁の内部に収まる構造のため、木材の美しさをそのまま表現することができます。木の質感を存分に生かしたスケルトン（構造材現し）仕上げにもおすすめの工法です。



柔軟な
設計

自在に対応できる
間取り・木材仕上げ

これまでの木造建築に使われてきた在来軸組工法をベースにしているため、自由度の高い設計が可能です。また、金具が木材の中に収まるので、気密性の高い住宅施工ができます。



テックワンでの断熱材と木材のイメージ。

在来軸組工法での断熱材と木材のイメージ。

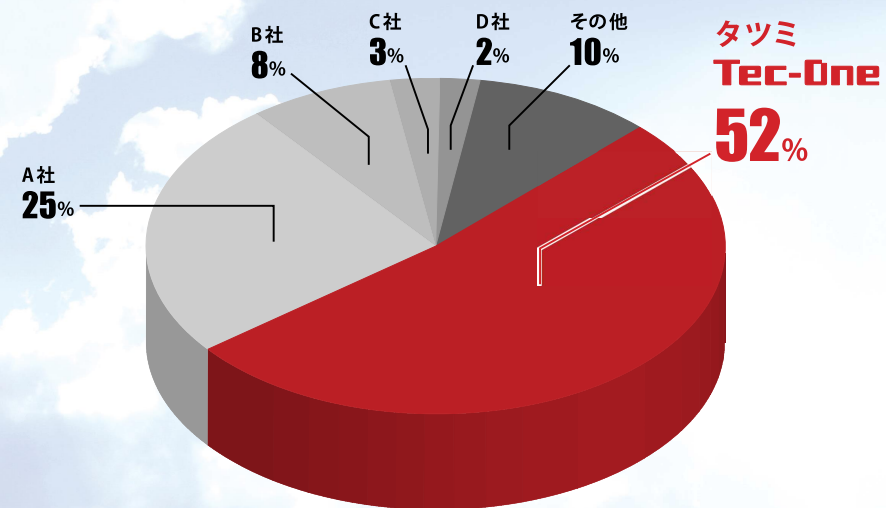
Tec-Oneの利点4

国内 No.1シェア



金具接合工法国内トップシェアの技術をみなさまに

わたしたち「タツミ」は、昭和60年、金具接合工法のパイオニアともいわれる建築金具「クレテック」を世に送り出しました。それから30年にわたる月日のなかで、さらなる研究、技術革新によって誕生したのがテックワン。圧倒的な国内シェアを誇り、多くの方々に採用いただいております。



金物工法の月間供給戸数の割合（日刊木材新聞 2014年統計より）



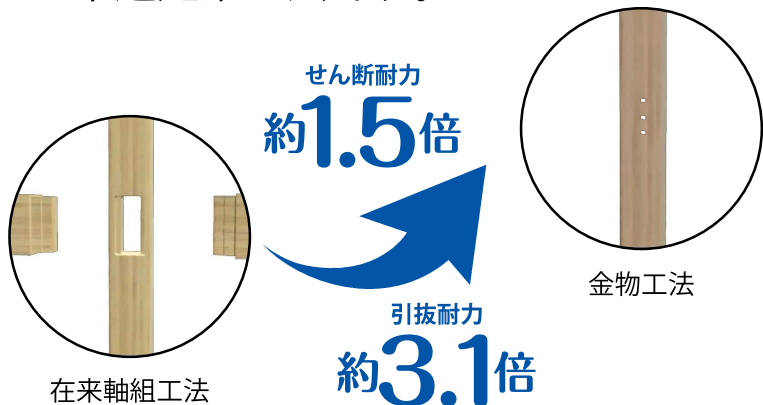
お客様のご要望に迅速に応えられるよう、全国ネットでの販売体制を整備。いつでもどこでもご利用いただける、オープン販売システムを採用しているのもテックワンの強みです。



Q そもそも 金物工法とは？



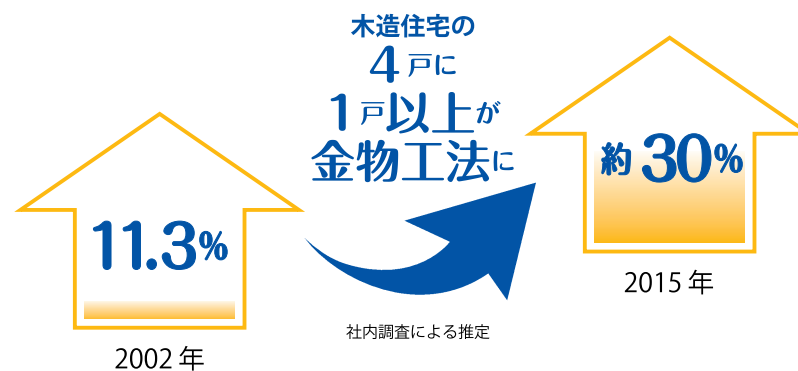
A 従来の**木造建築**で使われる木造軸組工法の接合部に、**金物**を使うことで、**高い強度**を持たせた木造建築工法です。



金物工法って どれぐらい 普及してる？



A 年々、**増加**傾向にあります。
現在、新たに建築されている木造住宅の約**30%**が**金物工法**です。



幅広く活用される Tec-One

テックワンは、一般住宅に限らず病院や保育園、その他商業施設などの
中・大規模建築物にも、幅広く活用されています。

